

## 「みらい」 MR13-06 Leg2 水温塩分連続測定装置

最終更新日: 2015-06-30

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: **MR13-06 Leg2**

水温塩分連続測定装置: Processed (PI)

データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: 水温, 塩分, 溶存酸素, 蛍光光度, クロロフィル

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素  
海洋 > 海洋化学 > 塩分  
海洋 > 海洋化学 > クロロフィル  
海洋 > 塩分/密度 > 塩分  
海洋 > 海水温 > 海面水温  
海洋 > 海洋光学 > 蛍光光度

クルーズレポート

[http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc\\_catalog/media/MR13-06\\_leg1-2\\_all.pdf](http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR13-06_leg1-2_all.pdf)

### ① データのご利用にあたって

#### データ責任者

西野 茂人 (海洋研究開発機構)  
内田 裕 (海洋研究開発機構)

#### データの利用制限

データ利用の制限については **注意事項** をご参照ください。

#### 引用方法

データの引用については **注意事項** をご参照ください。

### 観測機器

機器名:

表層海水連続分析装置 (MR10-04 Leg1 -  
MR14-02)



### データ処理

1. 位置データ (緯度・経度) の欠損は線形補間を行った。
2. 3点のデータの中央値からのずれが閾値 (水温0.1℃、塩分0.5) 以上になった場合、そのデータは中央値を用いた。
3. フルオロメータのデータは、3点のデータ分のウィンドウでのメディアン・フィルターを適用した。
4. RINKOとフルオロメータのデータは、15点のデータ分のウィンドウでのハミング・フィルターを適用した。
5. 塩分と酸素のデータは、採水したデータを用いて以下の方法で補正した。

$$\text{Corrected Salinity} = c0 + c1 \cdot S + c2 \cdot \text{day}$$

$$\text{Corrected Oxygen} = d0 + d1 \cdot O + d2 \cdot T + d3 \cdot \text{day}$$

ここで、Sは未補正の塩分、Oは未補正の溶存酸素、dayは最初のデータからの日数、Tは水温を表す。

$$c0 = -2.218852110167374e-05$$

$$c1 = 1.000000743992938$$

$$c2 = 1.640447579659283e-07$$

$$d0 = -3.907105265717067e-03$$

$$d1 = 1.000010222747963$$

$$d2 = 1.636945033157210e-04$$

$$d3 = -1.893198797950931e-05$$

6. Chlorophyll-aは、採水したデータを用いて以下の方法で見積もった。

$$\text{Estimated chlorophyll-a} = e0 + e1 \cdot F1 \text{ (for latitude } \leq 60 \text{ degrees N)}$$

$$= e0 + e2 \cdot F1 \text{ (for latitude } \geq 61 \text{ degrees N)}$$

$$= f1 \cdot (e0 + e1 \cdot F1) + f2 \cdot (e0 + e2 \cdot F1) \text{ (for } 60 \text{ degrees N } < \text{latitude} < 61 \text{ degrees N)}$$

ここで、F1は fluorescence。

$$e0 = -0.1840612815216757$$

$$e1 = 9.175157969077005e-02$$

$$e2 = 0.2013011478381347$$

$$f1 = 1 - (\text{latitude} - 60)$$

$$f2 = 1 - f1$$

### 注意事項

本航海のデータ使用の際は、下記クルーズレポートの引用か謝辞等に首席研究者及び各観測項目の責任者を含めてくださるようお願いします。

Nishino, S., 2013, R/V Mirai Cruise Report MR13-06, edited by S. Nishino, 226pp., JAMSTEC, Yokosuka, Japan.

首席研究者

西野 茂人

独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

神奈川県横浜賀美市夏島町2-15

Tel: 046-867-9486, Fax: 046-867-9437

E-mail: takashik @ jamstec.go.jp

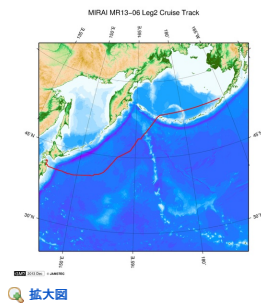
本データ (TSGデータ)の責任者

西野 茂人 (JAMSTEC)

内田 裕 (JAMSTEC)

また、本データは、独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)と文部科学省が行なう「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス」(GRENE) 事業北極気候変動分野(代表機関: 国立極地研究所)が共同で取得したものである旨の記載をお願いします。

#### 関連情報



#### MR13-06 Leg2

船舶名: みらい  
期間: 2013-10-09 - 2013-10-20  
主席/首席: 西野 茂人 (海洋研究開発機構)  
プロジェクト名: [北極海総合観測航海]  
課題名: ▶ 北極海における海水消失域での環境変動研究

#### 更新履歴

2015-06-30	観測データを登録しました。
2014-10-08	観測データを登録しました。
2014-05-20	観測データを登録しました。

JAMSTEC  
サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサン  
プルの利用申請  
データポリシー  
更新情報  
サイト更新履歴  
フィードバック

一覧  
公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

船舶の紹介  
なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいてい  
ちぎゅう  
かいてい  
新青丸  
白鳳丸

潜水船の紹介  
かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイパードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

 **JAMSTEC** 国立研究開発法人  
海洋研究開発機構  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

## 「みらい」 MR13-06 Leg2 水温塩分連続測定装置

最終更新日: 2015-06-30

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: [MR13-06 Leg2](#)

水温塩分連続測定装置: Processed (PI)

データポリシー: [JAMSTEC](#)

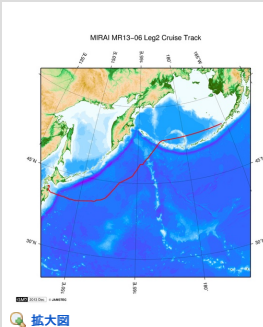
### DATA Format

カラム番号	項目名	単位	表示形式	説明
1	EXPOCODE		A12	航海コード
2	DATE		I8	年月日(YYYYMMDD)
3	TIME	UTC	I4	時間(HHMM)
4	LATITUDE	DEG	F10.5	緯度
5	LONGITUDE	DEG	F10.5	経度
6	SPEED	KNOT	F6.1	船速
7	FLOW	L/MIN	F6.1	流量
8	INTAKE-TEMPERATURE	ITS-90	F9.4	船底温度(SBE 38)
9	INTAKE-TEMPERATURE_FLAG		I1	下記のフラグ参照
10	TSG-TEMPERATURE	ITS-90	F9.4	TSG センサー 温度 (SBE 45)
11	TSG-TEMPERATURE_FLAG		I1	下記のフラグ参照
12	TSG-SALINITY	PSS-78	F9.4	TSG センサー 塩分 (SBE 45)
13	TSG-SALINITY_FLAG		I1	下記のフラグ参照
14	SALINITY	PSS-78	F9.4	試水の塩分
15	SALINITY_FLAG		I1	下記のフラグ参照
16	TSG-OXYGEN	UMOL/KG	F9.2	TSG センサー 酸素 (RINKO-II)
17	TSG-OXYGEN_FLAG		I1	下記のフラグ参照
18	OXYGEN	UMOL/KG	F9.2	試水の酸素
19	OXYGEN_FLAG		I1	下記のフラグ参照
20	FLUORESCENCE	RFU	F9.2	フルオロメーター C3 (Primary)
21	FLUORESCENCE_FLAG		I1	下記のフラグ参照
22	TSG-CHLOROPHYLL-A	MG/CUM	F9.3	フルオロメータより見積もった Chlorophyll-a
23	TSG-CHLOROPHYLL-A_FLAG		I1	下記のフラグ参照
24	CHLOROPHYLL-A	MG/CUM	F9.2	試水の Chlorophyll-a
25	CHLOROPHYLL-A_FLAG		I1	下記のフラグ参照

### Flag definition

- 1: 未補正
- 2: 補正済み
- 3: 疑わしい測定
- 4: 不良測定
- 6: 補間
- 8: ローパスフィルター処理
- 9: 欠損 (欠損値 -999)

### 関連情報



#### MR13-06 Leg2

船舶名: みらい  
期間: 2013-10-09 - 2013-10-20  
主席/首席: 西野 茂人 (海洋研究開発機構)  
プロジェクト名: [北極海総合観測航海]  
課題名: ▶ 北極海における海水消失域での環境変動研究

### 更新履歴

2015-06-30 観測データを登録しました。  
2014-10-08 観測データを登録しました。  
2014-05-20 観測データを登録しました。

JAMSTEC  
サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサン  
プルの利用申請  
データポリシー

更新情報  
サイト更新履歴  
フィード一覧

一覧  
公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

船舶の紹介  
なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいいい  
ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

潜水船の紹介  
かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型バウグラブ  
爪型バウグラブ  
海底設置型掘削装置

#### 航海情報へ

航海番号:  Go

#### 潜航情報へ

潜航番号:  Go



## 「みらい」 MR13-06 Leg2 水温塩分連続測定装置

最終更新日: 2015-06-30

ReadMe **観測データ** データフォーマット

航海番号: **MR13-06 Leg2**

水温塩分連続測定装置: Processed (PI)

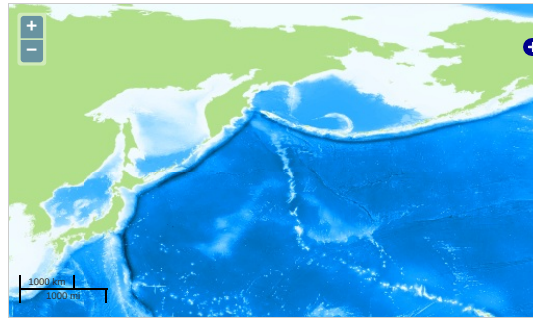
データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: 水温, 塩分, 溶存酸素, 蛍光光度, クロロフィル

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素  
海洋 > 海洋化学 > 塩分  
海洋 > 海洋化学 > クロロフィル  
海洋 > 塩分/密度 > 塩分  
海洋 > 海水温 > 海面水温  
海洋 > 海洋光学 > 蛍光光度

### 観測位置



Imagery reproduced from ...

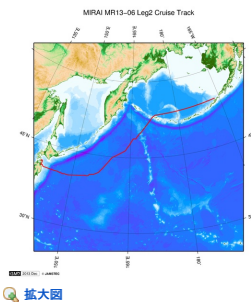
### データリスト

バスケットに追加

ファイル名

☐ 49NZ20131009\_tsg.csv

### 関連情報



#### MR13-06 Leg2

船舶名: みらい

期間: 2013-10-09 - 2013-10-20

主席/首席: 西野 茂人 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [北極海総合観測航海]

課題名: ▶ 北極海における海水消失域での環境変動研究

### 更新履歴

2015-06-30	観測データを登録しました。
2014-10-08	観測データを登録しました。
2014-05-20	観測データを登録しました。

JAMSTEC  
サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサン  
プルの利用申請  
データポリシー  
更新情報  
サイト更新履歴  
フィードバック

一覧  
公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

船舶の紹介  
なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいいい  
ちきゅう  
かいいい  
新青丸  
白鳳丸

潜水船の紹介  
かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

#### 航海情報へ

航海番号:  Go

#### 潜航情報へ

潜航番号:  Go